

第5回 鳴門東地区地域座談会報告

日 時	平成 29 年 10 月 11 日（水） 18：00 ～ 19：45		
テーマ	家族・地域の変化、地域コミュニティ、子どもの育ち・子育て ～小学校との連携・小学校の活用で地域を活性化するために～ 移手段、生活上の困りごと ～外出・買い物の助け合い・支え合いのしくみづくり～		
会 場	鳴門東コミュニティセンター	参加者数	29 名
<p>今回の座談会では全体を2つに分け、「小学校との連携・小学校の活用で地域を活性化するために」と「外出・買い物の助け合い・支え合いのしくみづくり」の2つのテーマについて意見交換を行っていただきました。</p> <p>「小学校との連携・小学校の活用で地域を活性化するために」について意見交換をしていただいたグループでは、「地域から小学校がなくなってしまうたら地域は廃れてしまう」との想いが強く、『芸術（大塚美術館）・教育（保育所から大学まで揃っている）の島であり理想的な環境である』、「鳴門東小学校は、地域（福祉施設・鳴教大なども）の繋がりや自然を活かした特色ある教育を行っている」といった、鳴門東地区の魅力アピールする活動を続ける』、『地域協力隊・学校協力隊などのしくみをつくり、学校行事（運動会・草抜き・もちつき大会など）に積極的に協力してもらおう』などの活動が提案されました。</p> <p>一方、「外出・買い物の助け合い・支え合いのしくみづくり」については、『有償ボランティアのしくみづくり』、『住民が主体となった輸送サービスで買い物・通院・外出を行う』、『共同でネットスーパーや食材宅配などを利用する』などの意見が出されました。</p> <p>こうした活動を展開することにより、鳴門東地区が「住み続けたい・住みたいと思う地域」に少しでも近づくとの想いを共有できた座談会でした。</p> <p>参加していただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。</p>			
			

第4回 鳴門東地区地域座談会報告

日時	平成29年9月13日(水) 18:00 ~ 20:00		
テーマ	鳴門東地区の地域コミュニティづくり ~地域活動に全世代が参加するために~		
会場	鳴門東コミュニティセンター	参加者数	31名
<p>今回、鳴門東地区の座談会では、これまでの座談会で出された地域の課題のうち、「地域コミュニティづくり」について意見交換をしていただくこととしました。また、具体的な活動につなげるために「地域活動に全世代が参加するために」をテーマとして5班に分かれて話し合ってもらいました。</p> <p>これから地域で取り組む活動として、</p> <ol style="list-style-type: none">①若い人たちに地域活動に参加してもらうために自治振興会青年部を発足させる。②誰もが気軽に利用できる拠点をつくる。③住民同士が出会い交流し仲間づくりができる活動（秋祭り・野球大会・バレーボール大会など）をする。④小学校と連携して地域運動会や鳴東祭りとコミセン祭りのコラボレーションをしたい。 <p>などの意見が出されました。</p> <p>また、これからの学校存続のために、「SNSを使って多くの人たちに鳴門東幼稚園・小学校の良いところを発信する。」「地域から学校がなくなったら、ますます人口が減ってしまうので、空き家の利用や賃貸住宅などがあればいいのではないか」との意見も出ました。</p> <p>つながりが強い地区なので、その強みを生かしこれからも住みよく楽しく活気あふれる鳴門東地区を持続させるため、地域で何ができるか、何に取り組まなければならないかということについてみんなが考え、意見やアイデアを共有することができました。</p>			
			
			
			

第3回 鳴門東地区地域座談会報告

日時	平成29年6月7日(水) 18:00 ~ 20:00		
テーマ	鳴門東地区の課題抽出 ~困りごとから解決への役割を考えよう~		
会場	鳴門東コミュニティセンター	参加者数	18名
<p>らっきょうの収穫時期で忙しく、また悪天候の中幅広い年齢の方々のご参加くださり、4グループに分かれて意見交換をおこないました。</p> <p>鳴門東地区は高齢化・人口減少について強い危機感を持っておられました。この地域では若い人たちの働くところが少ない事や、若い世帯が地区外へ転出している事、それに伴って、児童、生徒数の減少が進み、鳴門西小学校との再編も検討されている事などが課題として挙げられました。特に人口減少によって町内会、自治会、老人会といった地域のコミュニティを支える住民組織の力が低下していく事が懸念されています。また「土砂災害危険区域」に指定されていることも転出の要因ではないかという意見もありました。</p> <p>『これから若い人たちが住み続けていくためにはどうすればよいか』 『農業、漁業の世代交代をどのようにおこなっていけばよいか』</p> <p>地域で暮らす全ての人の将来の為に考えていかななくてはいけない問題を話し合う事が出来た座談会でした。</p>			
  			

第2回 鳴門東地区地域座談会報告

日時	平成29年4月15日(土) 18:00 ~ 20:00		
テーマ	福祉資源マップづくり ~鳴門東地区の福祉資源を掘り起こす!~		
会場	鳴門東小学校(旧鳴門東児童館)	参加者数	29名
<ul style="list-style-type: none">忙しい時期にもかかわらず、今回初めての方も多数参加いただき6グループに分かれて意見交換を行いました。交通はバス停は多いが便数が少なく、家からバス停までが遠い。病院・介護施設等の医療・福祉施設は充実しているが、かかりつけ医となる診療所がない。地域の自主防災会では『地域防災マップ』を作成して全世帯の状況を把握しており、各地区の避難所で消防団と避難訓練も行っている。その避難所についてもホテルが協定を結び、鳴門東地区ならではの活用が出来ている。渦潮等の豊かな自然や大塚国際美術館等の観光資源が生活に潤いを持たせている。また、地域の方もほとんど知らなかったサーフィンの大会「鳴門SKIM大会オープンクラスファイナル」が開催されている。 <p>☆今回の座談会では、上記のほかいろいろな意見が出され、新たな発見がありました。また、鳴門東地区はコミュニティがしっかりしていると感じました。</p>			



第1回 鳴門東地区地域座談会報告

日時	平成29年3月8日(水) 18:00 ~ 20:00		
テーマ	鳴門東地区らしさってなんだろう(鳴門東地区の魅力発見)		
会場	鳴門東コミュニティセンター	参加者数	42名
<ul style="list-style-type: none">• 今、ワカメの時季で一番忙しいのにもかかわらず、大勢の方に参加いただき大盛況で5グループに分かれ話し合いました。• 住んでいるとなかなか、いいところが思い浮かばないですが、グループで話していると「あ〜」「確かに」「そうそう」と、良いところが発見でき盛り上がりました。• 鳴門東の良いところは、都会(神戸)に行くのも近くて便利、人との繋がりが強い、観光資源がいっぱい、特にお勧めは「銀砂の海」があるという事を再認識した座談会でした。			
			
			
			